

**【事業者のみなさまへのお願い】**～富良野市環境基本計画等の策定に際して～**「富良野市の環境と地球温暖化」に関する意識調査**

事業者のみなさまには、平素から本市の環境行政にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

富良野市では、「第二次富良野市環境基本計画」、「富良野市地球温暖化対策実行計画」を平成23年3月に策定しました。その後、平成29年3月に見直しを行い、本市の特性に応じた総合的な環境対策及び地球温暖化対策を進めてきましたが、令和2年度で改定時期を迎えます。

新たな計画の策定にあたり、市内事業者のみなさまの意識や実態を把握するとともに、ご意見やご要望をお聴きして計画策定の基礎資料とするため、事業者意識調査を実施することといたしました。

この調査の対象者は、市内事業者から無作為に100事業者を選ばせていただきました。調査結果につきましては統計的な処理をいたしますので、回答された事業者にご迷惑をおかけすることはありません。

大変お手数をおかけいたしますが、このアンケートの目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年9月

**富良野市長 北 猛俊**

**【ご記入にあたってのお願い】**

1. 封筒のあて名となっている事業者のご担当者様にご回答ください。
2. 次の要領でご回答ください。

- アンケート調査票に直接ご記入ください。
- ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとご記入ください。
- 選択回答の場合は、あらかじめ設けてある**選択肢の中から選んで番号に○印**をつけてください。
- 回答の○の数は**（1つに○）、（3つまで○）、（記入）**のように指定していますのでそれに**合わせて**ください。
- 質問は、**1ページから順に最後まで**お答えください。なお、回答はわかる範囲で構いません。

◎ご記入いただいた調査票は、**同封の返信用封筒（切手不要）**に入れて、

**令和2年\*\*月\*\*日（\*\*）まで**にご投函ください。

◎ご返送いただいた調査票は、調査終了後に市が責任を持って廃棄いたします。

赤字：前回の内容から変更したもの

赤枠：設問設定の意図・補足

青枠・青文字：前回調査の設問番号など

**【お問い合わせ】 富良野市 市民生活部 環境課 環境係**

電話：0167-39-2308 FAX：0167-23-1313



## A. 貴事業所の概要についてお聞きます。

### 問1 業種について。(1つに○)

前回調査 Q1

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 農林漁業               | 2. 鉱業                 |
| 3. 建設業                | 4. 製造業                |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業      | 6. 情報通信業              |
| 7. 運輸業                | 8. 卸売・小売業             |
| 9. 金融・保険業             | 10. 不動産業              |
| 11. 飲食店、宿泊業           | 12. 医療、福祉             |
| 13. 教育学習支援業           | 14. 複合サービス業（郵便局・協同組合） |
| 15. サービス業（他の分類されないもの） |                       |

### 問2 従業員数について。(1つに○) ※パート・アルバイトも含めた従業員数で、ご回答ください。

- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 1. 1～4人     | 2. 5～9人                            |
| 3. 10～19人   | 4. 20～29人                          |
| 5. 30～49人   | 6. 50～99人                          |
| 7. 100～299人 | 8. 300人以上（                      人） |

### 問3 事業年数について。(1つに○)

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 5年未満     | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20年以上   |

### 問4 所在地について。(1つに○)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1. 市街地部 | 2. 農村部 |
|---------|--------|

### 問5 資本金について。(1つに○)

これまでの調査経験で、従業員数より資本金との相関性が高い傾向にあることから追加しました。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 500万円未満         | 2. 500～1,000万円未満   |
| 3. 1,000～3,000万円未満 | 4. 3,000～5,000万円未満 |
| 5. 5,000万円～1億円未満   | 6. 1～10億円未満        |
| 7. 10～50億円未満       | 8. 50億円以上          |

### 問6 事業所の所有形態について。(1つに○)

- |         |       |
|---------|-------|
| 1. 自社所有 | 2. 賃貸 |
|---------|-------|

## B. 環境配慮に関する内容についてお聞きます。

問7 環境配慮に関する取り組み状況について、実践している状況を教えてください。

前回調査 Q5

(項目ごとに1つに○、⑤は記述)

※②～⑤については具体的内容を問13でお聞きます。

より実情を把握できるよう選択肢の項目を増やしました。

	記入例→	事業内容に関係がある				事業内容 に関係なし
		取り組んで いる	取り組む 予定でいる	取り組むか 未定	取り組む 予定はない	
		1	2	3	4	5
①	節電の実施	1	2	3	4	5
②	省エネ型の照明機器 <del>○A</del> 機器や設備などの導入	1	2	3	4	5
③	省エネルギー診断や改修の実施	1	2	3	4	5
④	太陽光など再生可能エネルギーの導入	1	2	3	4	5
⑤	低燃費・クリーンエネルギー自動車（低公害車）の導入	1	2	3	4	5
⑥	<del>節水機器の導入等</del> の節水の実施	1	2	3	4	5
⑦	雨水や雪解け水の有効利用	1	2	3	4	5
⑧	ごみの分別・減量化	1	2	3	4	5
⑨	商品梱包の簡素化	1	2	3	4	5
⑩	包装容器の回収	1	2	3	4	5
⑪	エコマーク製品・リサイクル製品の販売・製造・使用	1	2	3	4	5
⑫	地産地消を意識した事業活動の実施	1	2	3	4	5
⑬	環境に配慮した農業（施肥の適正使用など）の実施	1	2	3	4	5
⑭	事業所敷地内及び周辺の清掃、美化活動への参加	1	2	3	4	5
⑮	事業所敷地や建物の緑化	1	2	3	4	5
⑯	周辺との風景・景観の調和への配慮	1	2	3	4	5
⑰	低公害（低騒音・低振動）の機器の導入	1	2	3	4	5
⑱	エコドライブ <del>(アイドリングストップ)</del> の奨励	1	2	3	4	5
⑲	ISO14000シリーズの取得	1	2	3	4	5
⑳	「エコアクション21」に参加	1	2	3	4	5
㉑	地域コミュニティとの積極的なかわり	1	2	3	4	5
㉒	環境保全活動への参加、協力	1	2	3	4	5
㉓	環境イベントの開催、参加、協力	1	2	3	4	5
㉔	事業所の環境情報の公開	1	2	3	4	5
㉕	その他実施中の取り組み（ ）					

**問8 過去3年以内に、貴事業所の事業活動に伴い、市民や他の事業所から環境に関する苦情や意見を受けたことがありますか。(1つに○)**

前回調査 Q3

- 1. ある → 問9へ
- 2. ない → 問10へ

**問9 問8で「ある」と回答された事業者の方にお聞きします。何についての苦情や意見を受けましたか。(あてはまるすべてに○)**

前回調査 Q4

- 1. 大気汚染（煙や粉じんの発生、事業用車両の排ガス等）
- 2. 水質汚濁（汚水の排水等）
- 3. 地下水汚染（肥料や畜産排泄物等）
- 4. 騒音・振動の発生（機械の稼働、車両の走行等）
- 5. 悪臭の発生
- 6. 土壌汚染
- 7. 地盤沈下（多量の地下水のくみ上げ等）
- 8. 日照の阻害（高い建物の存在）
- 9. 電波障害（高い建物の存在）
- 10. 温室効果ガスの発生（電気、燃料等の使用）
- 11. 廃棄物の発生
- 12. 資源の消費
- 13. 自然環境への影響（森林の伐採、土地の改変等）
- 14. その他（ )

**問10 貴事業所が、今後環境保全活動に参加するとしたら、どういった内容の活動に参加したいですか。(1つに○)**

前回調査 Q6

- 1. 地域の緑化活動
- 2. 環境美化に関する活動
- 3. 自然保護に関する活動
- 4. 森づくりや植林の活動
- 5. 農地を活用した環境保全に関する活動
- 6. ごみ減量化やリサイクルに関する活動
- 7. 地球温暖化やエネルギー対策に関する活動
- 8. その他の活動（ )

## C. 地球温暖化に関する内容についてお聞きします。

地球温暖化の対策は、大きく「緩和（mitigation）」と「適応（adaptation）」の2つがあります。

### 緩和策

温室効果ガスの排出を抑制

**緩和策**とは、地球温暖化の原因物質である温室効果ガスの排出量を削減することで、気候変動の回避を目指す対策です。

#### <対策例>

- ・森林の保全・整備等の推進によるCO<sub>2</sub>吸収の促進
- ・再生可能エネルギーの普及によるCO<sub>2</sub>削減
- ・ごみの分別、リサイクルの促進等で化石燃料の使用を削減 など

### 適応策

気候変化に合わせて社会を調整

**適応策**とは、気候変化に対して自然生態系や社会・経済システムを調整することで、温暖化の悪影響の軽減を目指す対策です。

#### <対策例>

- ・異常気象に備えたハザードマップの整備
- ・気候変動による水不足に備えた水資源の確保
- ・海面上昇に備えて堤防を設置 など

## 問11 地球温暖化問題についてお聞きします。

### (1) 事業への地球温暖化の影響はありますか。(1つに○)

- |                                   |               |
|-----------------------------------|---------------|
| 1. 影響は出ておらず、今後も出るとは思えない           | } → 問11 (3) へ |
| 2. 今のところ影響はないが、温暖化が進めば影響が出てくるとされる |               |
| 3. 既に多少の影響を受けている                  | } → 問11 (2) へ |
| 4. 既に大きな影響を受けている                  |               |

### (2) その影響はどういったものですか。またはどのような影響が想定されますか。(記入)

具体的に：

### (3) 地球温暖化の影響を「緩和」するために、貴事業所の考え方として、近いものを教えて下さい。

#### (1つに○)

- |  |
|--|
| 1. 事業者の社会的責任として、経費がかかっても積極的に対策を実施すべき     |
| 2. 経費削減に繋がる省エネ等であれば実施できるが、そうでないものは実施できない |
| 3. 重要なこととは思うが、事業者として実施するつもりはない           |
| 4. その他 ( )                               |

**問12 地球温暖化の影響における気候変動への「適応」のため、市全体で取り組むべきこととして、特に必要だと思うことはありますか。(3つまで○)**

1. 集中豪雨や大雨、土砂災害などへの対策（自然災害分野）
2. 水不足などへの対策（水環境分野）
3. 熱中症や感染症などへの対策（健康分野）
4. 農作物の高温耐性品種の開発など（農業分野）
5. 絶滅の危機がある動植物の保全対策など（自然分野）
6. 事業活動や観光産業に対する影響への対策（産業・観光分野）
7. 特に取り組む必要はない
8. その他（ ）

**問13 再生可能エネルギーや省エネルギー設備についてお聞きします。**

**(1) 項目ごとに、貴事業所の利用状況及び今後の意向について教えてください。**

**(項目ごとに1つに○)**

		取り組んでいる	取り組む予定 している	取り組むか 未定	取り組む予定 はない
①	太陽光発電	1	2	3	4
②	太陽熱利用	1	2	3	4
③	風力発電	1	2	3	4
④	中小水力発電	1	2	3	4
⑤	バイオマス発電	1	2	3	4
⑥	バイオマス熱利用	1	2	3	4
⑦	地熱発電	1	2	3	4
⑧	温度差熱利用（地中熱ヒートポンプ等）	1	2	3	4
⑨	雪氷熱利用	1	2	3	4
⑩	高効率照明（LED等）	1	2	3	4
⑪	高効率空調	1	2	3	4
⑫	高効率給湯器	1	2	3	4
⑬	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑭	燃料電池	1	2	3	4
⑮	EMS（エネルギーマネジメントシステム）	1	2	3	4
⑯	エコカーの導入（電気自動車、ハイブリッド車など）	1	2	3	4
⑰	再生燃料（BDFなど）	1	2	3	4
⑱	断熱フィルム・二重ガラス等の建物の空調負荷対策	1	2	3	4

**(2) 省エネルギー化や再生可能エネルギー導入などの地球温暖化対策の実施にあたり、課題となっていることはなんですか。(あてはまるすべてに○)**

1. 省エネルギー化や再生可能エネルギー導入のコストが高い
2. 費用対効果の高い省エネルギー機器や手法が分からない
3. 人員による問題でエネルギー管理に係る体制を整えられない
4. 省エネルギー機器の導入に伴う工事等で、生産効率を下げることはできない
5. コスト削減で手いっぱいであり、省エネルギーにまで手が回らない
6. 手を付けられる範囲のものは全て実施した
7. その他 ( )

**問14 その他、環境問題に関するご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。**

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、**令和2年\*\*月\*\*日(\*\*)まで**に投函してください。